

簡易な収入見込額の申立書 【家計急変者】

ひとり親世帯以外用

家計急変者として申請する場合は、申請書とともにこの書類を提出してください。

（帯以外分）申請書」と一緒にご提出ください。申請書に支給の対象となります。

記入例

① 下記にチェック (☑) してください。

食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

→【要件1】①にチェックが入っていること。

※申請者 (③-1、③-2 で収入が高い方) が食費等の物価高騰の影響で、家計が急変した場合に限り、申請してください。

ふたり親世帯など、2人以上で児童を養育している場合には、**年間収入見込額が多い方を申請者としてください。**
(児童手当や特別児童扶養手当の受給者と異なっても問題ありません。)

②-1 申請者の令和5年1月以降

令和 5 年 4 月

収入	給与収入【A】				4	0	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。
	事業収入又は不動産収入【B】								0	円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【C】				1	0	0	0	0	円	※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。
収入合計額【A+B+C】					1	4	0	0	0	円	※金額は、1か月分に換算してご記入ください。 (例)2か月に1回、20万円支給される場合 → 1か月あたり10万円

令和5年1月以降であって、収入が減少した月についてご記入ください。

×12

③-1 申請者の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 (申請者)

1 6 8 0 0 0 0 円

収入合計額を12倍した額を記入します。

②-2 配偶者等の令和5年1月以降の任意の月の収入 (1か月) の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和 5 年 4 月 (※基本的に②申請者と同じ「年月」としてご記入ください)

収入	給与収入【A】				2	0	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【B】								0	円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【C】								0	円	※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
収入合計額【A+B+C】					2	0	0	0	0	円	

記入方法は申請者と同様です。

③-1と③-2を比べて、③-1の方が高いことを確認してください。
※③-2の方が高ければ、申請者と配偶者等を入れ替えて申請します。

③-2 配偶者等の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 (配偶者等)

2 4 0 0 0 0 0 円

④ ③-1 (申請者) の年間収入見込額が③-2 (配偶者等) より高いことを確認して、申請者について限度額を記入してください。

非課税相当収入限度額

2 7 7 7 0 0 0 円

※ ③-1 (申請者) の年間収入見込額が③-2 (配偶者等) より高いことを確認して、申請者について非課税相当収入限度額を記入してください。
※ 限度額は、下の早見表から、申請者の申請時点の「世帯の人数」にあてはまる金額を記入してください。
※ 申請者が申請時点で、障害者、未成年者、寡婦、ひとり親であって、世帯の人数 (注) が3人以下の場合は、非課税相当収入限度額は204,3万円としてください。
※ 給与収入、事業収入等、いずれの収入についても以下の早見表を利用

<早見表>

世帯の人数 (注)	非課税相当収入限度額
2人 (例) 夫(婦)子1人	146,9万円
3人 (例) 夫婦子1人	187,7万円
4人 (例) 夫婦子2人	232,7万円
5人 (例) 夫婦子3人	277,7万円
6人 (例) 夫婦子4人	322,7万円

早見表から当てはまる金額を記入します。
※この例の場合は、夫婦・子3人の5人世帯の想定です。

(注)世帯人数は、以下の合計人数です。

年間収入見込額が非課税相当収入限度額を上回った場合にも、「簡易な所得見込額申立書」により対象に該当することがあります。

→【要件2】申請者について、③-1 年間収入見込額が ④非課税相当収入限度額以下であること。

※【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となる場合があります。

(次ページに続きます)

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。）

- 【要件】に該当します。 収入額が分かる書類（給与明細書や年金改定通知書等）を提出しています。
（注）収入が0円の場合は、別途、自身の収入の状況等の詳細について記載した申立書の提出を求める場合があります。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 **5**年 **6**月 **5**日

申請者氏名

川越 春男

配偶者等氏名

川越 夏子

確認事項を全てご確認の上、全ての項目に✓を記入してください。
また、申請者および配偶者等の氏名を記入（署名）してください。